

女子栄養大学紀要

第 51 号
2021年 2 月

目 次

『序にかえて』

印象に残る患者さん	田中 明	3
公衆栄養学と私	田中 久子	5

自然科学系

＝総 説＝

医療と倫理	田中 明	7
-------------	------	---

＝報 文＝

魚類コラーゲンペプチドのカルシウム結合能及び卵巣摘出マウスの骨代謝に及ぼす影響	新井由里香・西塔 正孝・石原 賢司 加藤 智美・佐藤 洋子・永井 毅	13
ドクダミ (<i>Houttuynia cordata</i> Thunb.) に含まれるアントシアニン色素	春日 敦子・大内 和美・青柳 康夫	23

＝ノ ー ト＝

世帯収入が低い成人男女において、少ない食費でより多く野菜を食べている者の特徴	高野真梨子・林 芙美・武見ゆかり	31
--	------------------	----

＝博士・修士論文要旨＝

大学院博士論文要旨	〈課程 栄養学専攻〉 新出 真理 〈論文 栄養学専攻〉 春日千加子・成田 美紀・庄司久美子 梶野 涼子	43
-----------------	---	----

大学院修士論文要旨・大学院高度人材養成研修成果報告書要旨	〈栄養学専攻〉 高見 朋子・丹羽 桜子・姚 安莉 新井由里香・蛭名 果歩・小林 友紀 WU, Jiawei・田島亜紀子・中田 有香 中村 悟子・中村有希乃・原 真由美 〈保健学専攻〉 渡邊 利枝・大迫 実桜・菅原 美佳 長南 里歩	49
------------------------------------	--	----

＝大学共同研究＝

1. 慢性創傷患者の治療期間と微量栄養素状態および酸化ストレス度との関係（2）
（研究期間 平成29年度～令和元年度） 59
2. 思春期における鉄栄養状態とその関連要因に関する縦断研究
（研究期間 平成30年度～令和2年度） 59
3. 和食と認識する料理のとらえ方と家庭における料理の伝承と食事づくり力の関連
～大学生とその親世代の世代間の違い～（研究期間 令和元年度～令和3年度） 60

＝女子栄養大学研究室一覧＝ 61

＝令和2年度 女子栄養大学研究室構成一覧＝ 62

＝女子栄養大学紀要投稿規定＝ 63

表紙題字 矢野 一郎 氏（元第一生命保険相互会社取締役社長）

女子栄養大学の母体である女子栄養学園の戦後復興期において、再建に尽力し、その後、財団法人香川栄養学園の設立にも貢献した。

昭和36年7月より昭和50年3月まで学校法人香川栄養学園理事・評議員を歴任。